

参考資料

平成31年度当初予算案における主要な施策

部 局 名
警 察 本 部

新規事業及び重要事業総括表

I 総額

【一般会計】

区分	平成31年度	平成30年度	伸び率
予算総額	151,533,973千円	150,396,249千円	0.8%
一般会計構成比	8.0%	8.1%	—

II 主な新規事業及び重要施策

(単位 千円)

1 暮らしの安心・安全を確保する

(1) 防犯対策の推進と捜査活動の強化

P 1 交番、駐在所建設費【施設課】 9,561
(債務負担行為) (限度額 340,416)

P 2 一部新規 AIによる犯罪捜査の効率化に関する調査研究【刑事総務課】 19,836

(2) 交通安全対策の推進

P 3 一部新規 運転免許証更新時の高齢者講習の受け入れ枠の拡大【運転免許課】 670,014

P 4 交通安全施設整備費【交通規制課】 3,459,606

2 危機や災害に備える

(1) 危機管理・防災体制の強化

P 5 一部新規 大規模警備(東京オリンピック等)のための装備・体制強化
【公安第一課】 262,832

交番、駐在所建設費

担当 施設課
警察本部内線 2261

1 目的

地域住民の安全と平穏を確保するため、地域に密着した警察活動の拠点となる交番、駐在所を計画的に整備し、治安体制の強化を図る。

2 事業の概要

- 交番4か所の改築
 - ・ 新座警察署本多交番
 - ・ 秩父警察署皆野交番
 - ・ 春日部警察署豊春駅前交番
 - ・ 幸手警察署幸手東交番
- 駐在所2か所の改築
 - ・ 西入間警察署勝呂駐在所
 - ・ 秩父警察署原谷駐在所

3 予算額

- 初度調弁費等 9,561千円
- 建設費（債務負担行為） 限度額 340,416千円

A I による犯罪捜査の効率化に関する調査研究

担当 刑事総務課
警察本部内線 4011

1 目的

限られた捜査力を最大限に発揮するため、人工知能（A I）を活用し、犯罪捜査の効率化を図る。

2 事業の概要

被疑者の早期検挙に向けて、事件分析の自動化による犯罪捜査の効率化を図るため、A Iの調査研究を実施する。

3 予算額

19,836千円

運転免許証更新時の高齢者講習の受け入れ枠の拡大

担当 運転免許課
警察本部内線 702-211

1 目的

高齢の運転免許証保有者数の増大に対応するため、公安委員会による認知機能検査及び高齢者講習の直接実施等により受け入れ枠を拡大する。

2 事業の概要

○ 公安委員会による認知機能検査及び高齢者講習の受け入れ枠の拡大

高齢者講習の円滑な運用を図るため、公安委員会における認知機能検査及び高齢者講習を拡大実施する。

○ 公安委員会による認知機能検査及び高齢者講習の予約業務の充実

認知機能検査及び高齢者講習の予約業務を公安委員会が一括管理する予約システムを構築し、予約の効率化及び高齢者の負担軽減に努める。

○ 高齢者講習施設設置に向けた基本構想

高齢運転者の一層の増加を踏まえ、新たな高齢者講習施設設置に向けた基本構想の検討を行う。

3 予算額

670,014千円

交通安全施設整備費

担当 交通規制課
警察本部内線 5161

1 目的

交通事故を抑止し、安全で円滑な道路交通環境を実現するため、事故発生形態等を踏まえた効果的な交通安全施設の整備を図る。

また、ラグビーワールドカップ2019、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を踏まえ、大会会場周辺やアクセス道路上における交通安全施設の整備を推進する。

2 事業の概要

- 高齢者等の交差点交通事故対策
- 東京オリンピック等の国際大会の開催を踏まえた交通安全施設の整備
- ゾーン30の整備による生活道路対策の推進
- 老朽化した交通安全施設の計画的な更新・補修
- 通信回線契約等の見直しによる維持管理費の削減
等

3 予算額

3,459,606千円

大規模警備（東京オリンピック等）のための装備・体制強化

担当 公安第一課
警察本部内線 5561

1 目的

ラグビーワールドカップ2019、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等の大規模イベントの安全かつ円滑な実施に向けて、警察のテロ対処能力の向上、警察本部内外の情報共有体制の確立を図るとともに、官民一体となったテロ対策を推進し、危機管理体制の基盤を構築する。

2 事業の概要

○ 警備体制の構築

・ 本部指揮機能の強化

総合指揮室の交通監視カメラ映像を増強するとともに、会場周辺の駅から有事の際に映像を受信できるシステムを整備する。

・ 現地指揮機能の強化

東京オリンピック会場等の現地警備本部において、会場内外の映像等をリアルタイムで集約し、総合指揮室と共有するシステムを構築する。

○ 装備資機材の整備

爆発物、悪質ドローン、車両を利用したテロに対応するための装備資機材を整備する。

3 予算額

262,832千円